株式会社 建設技研インターナショナル

タブレット端末を用いたキルギス国における道路防災データベースの構築

タブレット（iPad）を活用した道路防災データベース



ハザード

Land Slide Avalanche

対策目的

Prevention & Mitigation

対策分類

Research & Investigation Risk Assessment Disaster Prevention Plan Infrastructure Technology Information & Communication Technology

技術分類

Site Investigation Risk Monitoring Mitigation Plan Road Information Analysis & Judgement

＜この文書は www.bosai-jp.org からダウンロードされました＞

ソリューションの特長

プロジェクトで構築したタブレットを活用した道路防災データベースシステムにより、関係機関が道路災害に関する情報を継続的に管理・更新することが可能となり、道路防災事業の予算計画に活用できます。

ソリューションの図解

本システムはタブレット（iPad）を活用した道路防災データベースです。主な機能は、災害危険箇所における防災点検機能及びデータ分析機能です。対象とする災害のタイプは「落石／岩盤崩壊」、「斜面／地滑り崩壊」、「土石流」、「雪崩」、「地吹雪」、「斜面/河岸浸食」の6種類となります。

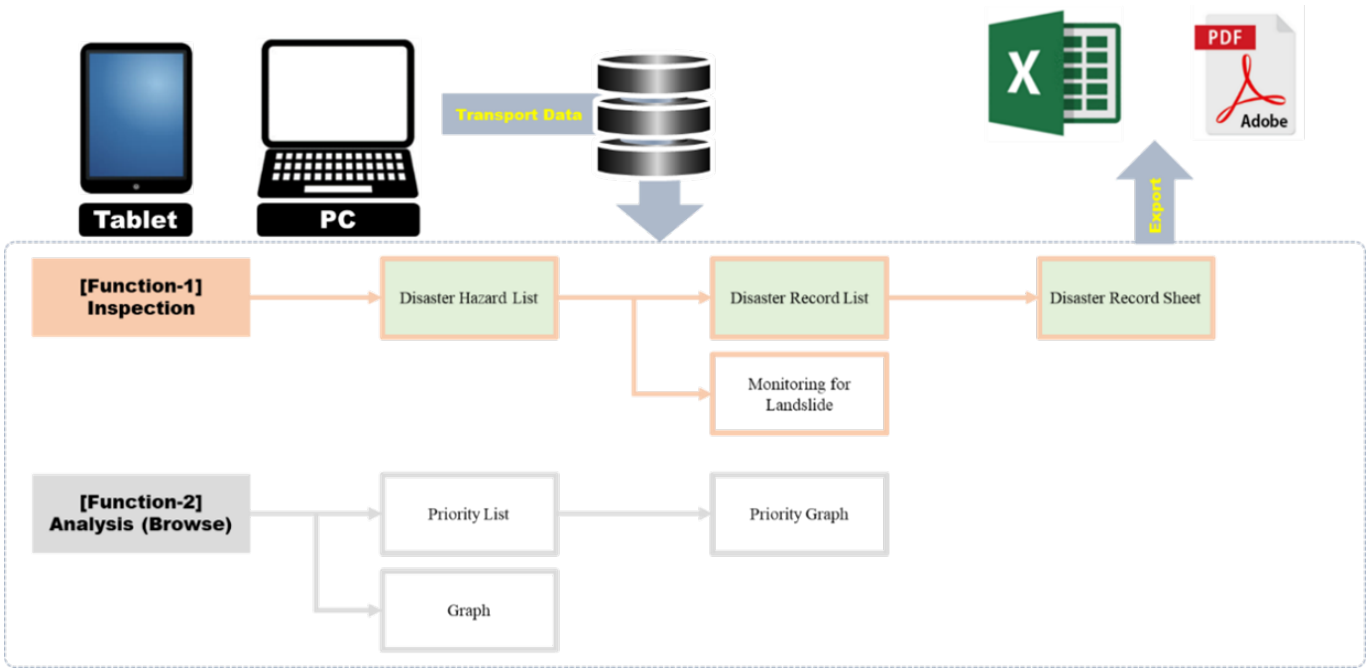


図　システムの概要

ソリューションの背景

本データベースシステムは、道路管理者により、防災点検の実施、診断、記録が実施され、各種データがデータベースに保存される仕組みです。また、データベースに蓄積されたデータを活用し、防災事業計画が策定され、それに基づき、防災事業が実施されます。

＜この文書は www.bosai-jp.org からダウンロードされました ＞

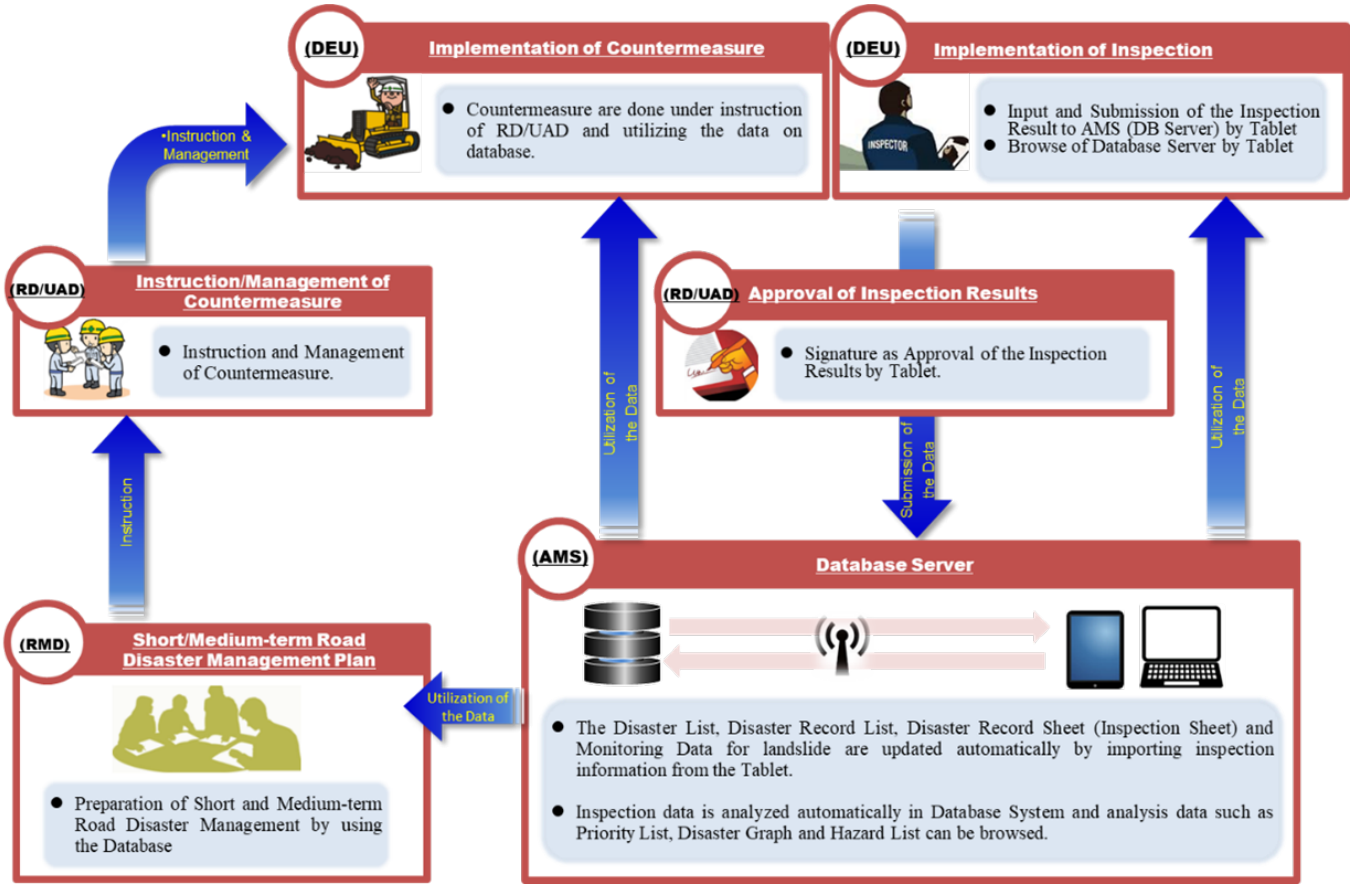


図　システムの運用フロー

ソリューションの詳解

開発途上国では道路災害（落石、斜面崩壊等）が多発しているものの、十分な対策が実施されていないことが多くあります。主な原因は予算不足と災害情報に基づく対策計画が不十分な点です。



図　開発途上国で発生している道路災害例

本技術によって災害情報や点検情報が効率的に収集できます。タブレットによって収集した情報をインターネットにより

＜この文書は www.bosai-jp.org からダウンロードされました ＞

サーバーへ自動送信することで情報を一括管理できます。道路管理者は収集された情報を総合的に分析し、適切な対策計画を策定することが可能です。

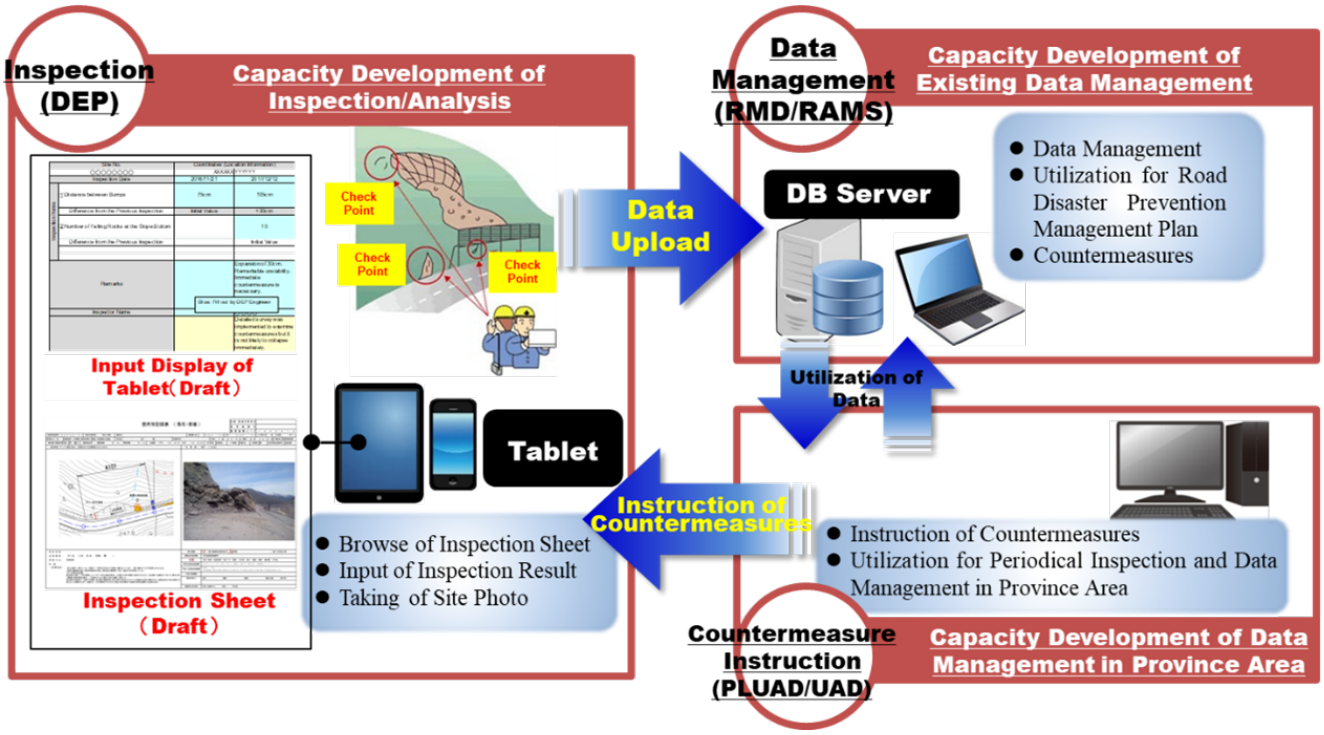


図　収集した災害情報の活用

ソリューションの実績や適用例



図　点検結果に基づく災害リスト

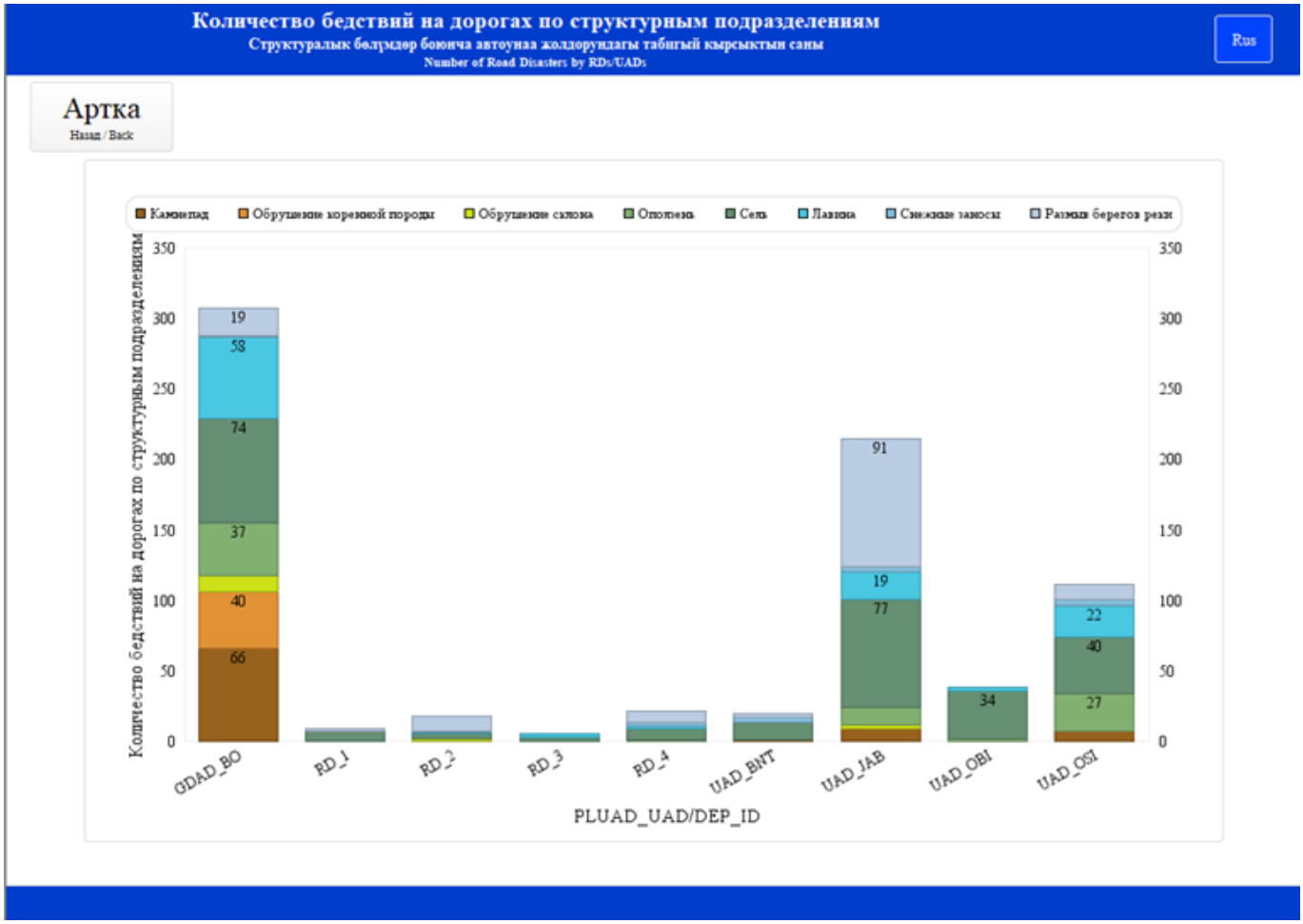


図　地域別の災害ヒストグラム

企業情報

株式会社 建設技研インターナショナル

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3丁目21番1号 日本橋浜町Fタワー11階

Tel. : 03-5695-0222

E-mail : eigyokikaku@ctii.co.jp

Website : http://www.ctii.co.jp/